巻頭論文

次世代ネットワーク関連事業の課題と展望

加藤雅敏*　菊地克昭**

Mitsubishi's Vision for Next Generation Network

Masatoshi Kato, Katsuaki Kikuchi

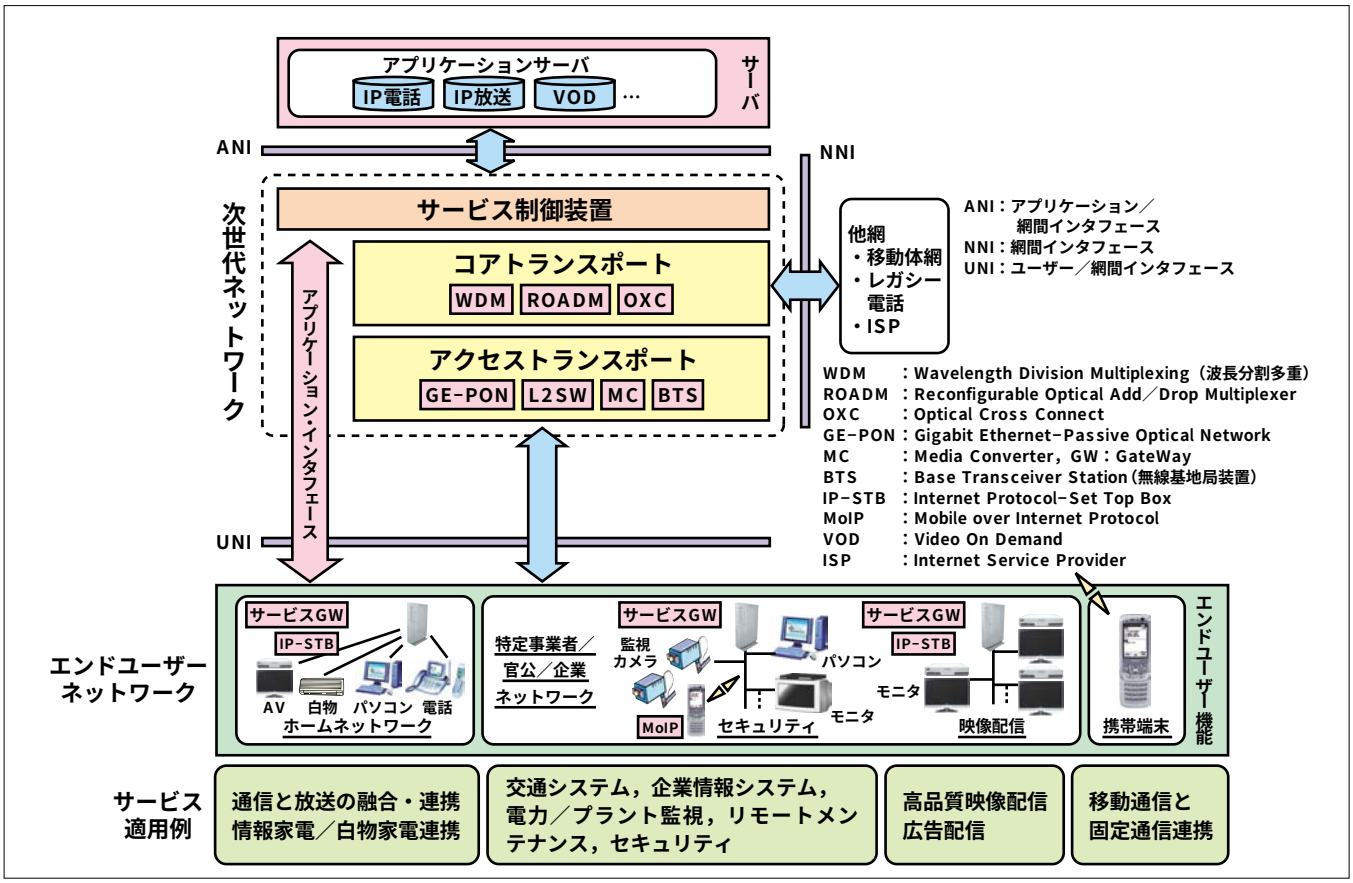
要　旨

インターネットの急速な普及によって，通信ネットワークが一般の消費活動や企業活動を支える社会基盤として重要性を増している。また，ネットワークが提供するサービスは，これまで以上に多様化・融合化されていくとともに，ユーザーによるIT利活用の創出が進んでいる。

今後のネットワークは，継続的なブロードバンド需要への対応に加えて，通信品質の確保やセキュリティ機能の強化による安心・安全な社会インフラとしての堅ろう性と新たな融合サービスの創出を可能とする柔軟性が求められている。

現在，構築が本格化している次世代ネットワークは，個人のライフスタイルや企業のビジネスモデルの大きな変革をもたらすものであり，その実現には，光通信技術，無線通信技術，IP(Internet Protocol)ネットワーク技術といったテクノロジーの進化に加え，それらの融合が不可欠である。

三菱電機は，これまでに蓄積した技術力を基にコアトランスポート，アクセストランスポート，エンドユーザー端末分野を中心に，ネットワークのイノベーションを支える各種技術開発，製品開発を推進している。



次世代ネットワークの実現例

インターネットの長所(経済性)と電話網の長所(信頼性／品質)を併せ持ったAll IPネットワークである。IPネットワークに品質保証，セキュリティ機能を付加して，電話網に代わる社会インフラとする。これによって専用機器である電話交換機からルータ，IPスイッチ等に置き換わり，設備・運用コストの低減を実現。またサービス提供者とネットワーク事業者間に独立したオープンな網間インタフェースを規定し，事業者間の相互接続やサービス提供業者による多彩なサービス提供を促進する。

*コミュニケーション・ネットワーク製作所長　**情報技術総合研究所 技師長